

愛知県主催「ふるさと美農里体感事業」に 愛知県農業土木測量設計技術研究会初参加

田んぼの運動会開

8月26日(土)に、安城市の梨の里小学校に隣接した水田でふるさと美農里(みのり)体感事業の初の試みとして「田んぼの運動会」が開催されました。

本運動会は、多くの小学生とその保護者の方々に楽しみながら農地の働きを実感していただくと共に、農地が持つ多面的機能や、水と土が果たす役割の大切さを国民の皆さんにご理解いただくことを目的として実施されました。

当研究会では、本事業に対し「測量実体験」として初めて参加させていただき、ゲームや測量機器の展示を通じて、多くの小学生やその保護者の方々に測量への理解を深めていただきました。

(下写真/はだしで土の感触を楽しむ子供たち)



測量実体験コーナー開設

当研究会では、田んぼの運動会会場と併設して「測量実体験」と銘打ち、測量機器の展示や、光波測距儀を用いた歩幅の測定等のブースを設け、大変多くの参加者の皆様にご来場いただきました。また、当ブースへご来場いただいた皆様には、研究会特製の間伐材を用いたクリップホルダーを記念品としてお渡ししました。



測量機器の展示(写真右)

測量機器の展示コーナーでは、GPS受信機をはじめ、光波測距儀、トータルステーション等、最新の測量機器を展示すると共に、レベル及びトランシットの昭和初期に使用された古典機を併せて展示し、測量機器の進化が解る内容としました。

また、衛星取得の実演を行ったり、測量の仕組みを説明するパネルや、トランシットの構造が解るスケルトンポスターも展示しましたので、保護者の方にも多くの質問を頂き興味深くご参加いただけました。

あなたの十歩は何メートル (光の力で測ってみよう)

(写真左)

子供たちにスタートラインから十歩歩いてもらい、光波測距儀を用いてその距離を測定しました。また、測定した記念として十歩の距離を書いた証明書が研究会から発行いたしました。



覗いてみよう何がみえるかな (オートレベルで遠くのものを見てみよう)

(写真右)

遠くのスタッフに貼り付けた動物の絵を見つけてもらい、何がみえるかを当ててもらいました。



〈ご挨拶〉

平素は当研究会に対しご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。今回、愛知県主催の「ふるさと美農里体感事業」にて私どもの日頃の業務の一端に皆様にご接していただける機会をいただき、心より感謝申し上げます。当日は、子供たちに測量機器に接してもらえたら幸いに思います。この子供たちからお一人でも将来の測量士が生まれれば私どもの大きな喜びとなるでしょう。今後も機会があれば積極的に参加させていただきますと思います。(会長 前田元弘)

